

FEI インターメディアイト I 馬場馬術課目

時間 5'30" (参考時間)

競技会名

日付

審判員名

審判員位置

出番順

競技者名

所属

馬名

馬匹の最低年齢：7才

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A 収縮駢歩で入場 X 停止 - 不動 - 敬礼 収縮速歩で発進 XC 収縮速歩	10					ペースおよび停止と移行の質 真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C 左手前蹄跡に入る HXF 伸長速歩 F 収縮速歩 FA 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス 後躯の活力、オーバートラック フレームの伸展、両移行 コレクション	
3.	A 中央線上に入る DX 右肩を内へ	10					速歩の整正と質；屈曲と一定の角度 収縮、バランスと流暢さ	
4.	X 右へ巻乗り（直径8m）	10					速歩の整正と質、収縮、バランス 屈曲；巻乗りの大きさと形	
5.	XM 右へハーフパス MC 収縮速歩	10			2		整正と速歩の質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
6.	C 停止 - 不動 5歩後退、ただちに収縮速歩にて発進	10					停止と移行の質、透過性、流暢さ 真直性 後退（斜対）の歩数の正確さ	
7.	HX 左へハーフパス	10			2		整正と速歩の質、安定した屈曲 収縮、バランス、流暢さ 肢の交叉	
8.	X 左へ巻乗り（直径8m）	10					速歩の整正と質、収縮、バランス 屈曲；巻乗りの大きさと形	
9.	XD 左肩を内へ D 中央線上(直行進) A 右手前蹄跡に入る	10					速歩の整正と質；屈曲と一定の角度 収縮、バランスと流暢さ	
10.	KR 中間速歩	10					整正、伸縮性、バランス、 後躯のエンゲイジメント 歩巾とフレームの伸展 両移行、伸長速歩との差異	
11.	R 収縮常歩 RMGH 収縮常歩	10			2		整正、背の柔軟、活発さ 歩巾の短縮と運歩の高揚 セルフキャリッジ 常歩への移行	

FEI インターメディアイト I 馬場馬術課目

出番順

競技者名

所属

馬名

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
12.	HB(P) 伸長常歩	10				2	整正、背の柔軟、活発さ オーバートラック、肩の自由さ ハミへの伸展	
13.	P手前で P 収縮常歩 PFA 収縮駢歩	10					移行の明確な実施と流暢さ 駢歩の質	
14.	A 中央線上に入る DG間 中央線の両側5mに3回のハーフパス、 (各頂点で踏歩変換) 最初と最後は右へ G 踏歩変換 C 左手前蹄跡に入る	10				2	駢歩の質 安定した屈曲、収縮、バランス、 手前変換の流暢さ 左右対称な実施 踏歩変換の質	
15.	HXF 伸長駢歩	10					駢歩の質、インバルジョン 歩巾とフレームの伸展 バランス、アップヒル傾向、真直性	
16.	F 収縮駢歩、踏歩変換 FAK 収縮駢歩	10					斜線上での踏歩変換の質 明確でスムーズな移行の実施	
17.	KXM 斜線上3歩毎の踏歩変換5回 MCH 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駢歩の質	
18.	H(B) 斜め手前斜線上に入る I 左へピルーエット	10				2	収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性と屈曲 正確な歩数 (6-8歩) 前後の駢歩の質	
19.	B 踏歩変換	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、踏歩変換の真直性	
20.	B(K) 斜め手前斜線上に入る L 右へピルーエット	10				2	収縮、セルフキャリッジ、バランス 大きさ、諸関節の柔軟性と屈曲 正確な歩数 (6-8歩) 前後の駢歩の質	
21.	K 踏歩変換 KAF 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、踏歩変換の真直性 駢歩の質	
22.	FXH 斜線上2歩毎の踏歩変換7回 HC 収縮駢歩	10					正確さ、バランス、流暢さ、 アップヒル傾向、真直性 前後の駢歩の質	
23.	C 収縮速歩 CM 収縮速歩	10					流暢さ 明確でスムーズな移行の実施 コレクション	

FEI インターメディアイト I 馬場馬術課目

出番順

競技者名

所属

馬名

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
24.	MXK 伸長速歩 K 収縮速歩 KA 収縮速歩	10					整正、伸縮性、バランス 後軀の活カ、オーバートラック フレームの伸展 両移行、コレクション	
25.	A 中央線上に入る X 停止－不動－敬礼	10					ペースの質、停止と移行 真直性、コンタクトと項の位置	
	手綱を伸ばした常歩でAより退場							
計		320						

総合観察

1. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助

合 計

減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 2%減

2回目 = 失 権

その他の違反は1回ごとに2点減

430条6.2を参照

計

10			2		総合観察所見
340					
計					

審判員署名

FEI 2009年1月1日施行、JEF 2009年4月1日施行
JEF 2012年2月1日更新
FEI, JEF 2015年1月1日施行
FEI 2016年1月1日更新、JEF 2016年4月1日施行
FEI 2017年1月1日更新、JEF 2017年4月1日施行
FEI 2018年1月1日更新、JEF 2018年4月1日施行